

保護者の願い

本日は、国会議員の先生方にはお忙しい中ご臨席を賜りありがとうございます。また、日頃の私学教育の振興発展へのお力添えに重ねて心よりお礼を申し上げます。

少子高齢化が進行する我が国では、新しい時代に向けた人材育成のため、教育における様々な改革が進められています。そのような中で、私たち保護者は、子供たちが立派に成長し、将来、社会の担い手となり活躍することを願っています。子供たちを育てることの責任は、まずは私たち保護者にありますが、子供たちがそれぞれの能力や希望に応じて、より良い教育を受けるための環境を整備することは、学校と保護者、そして国の責任だと考えます。

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、制度の見直しや学校環境の激変により子供たちは今、混乱の中にあります。子供たちが、安全で安心して学校生活を送れるよう、国による経常費助成の拡充、私立学校の耐震化の早期実現はもとより、ウイズコロナ、ポストコロナの新しい生活様式に対応するため1人1台のパソコン配備をはじめとした教育におけるICT環境の整備への支援の拡充をお願いいたします。

さらには、保護者の経済的負担軽減のため就学支援金制度を一層拡充するとともに、私立小中学校の児童生徒に対する授業料減免支援制度を恒久化されますよう心よりお願いいたします。

私たち保護者は、私学の建学の精神に基づく特色ある教育方針に賛同し、子供たちを学ばせています。決して経済的にゆとりがある家庭ばかりではありません。家庭の経済状況によって子供たちの自由な学校選択が妨げられることなく、自らが望んだ最良の教育を受けられるようにしてほしいというのが、私たち保護者の切なる願いです。

ご臨席の国会議員の先生方には、関連の政府予算のさらなる拡充について、ご理解とご支援を心よりお願いいたします。

令和2年11月4日

私学振興全国大会 保護者代表

東京都私立中学高等学校父母の会中央連合会副会長 中野久美